

# 第 77 回国民体育大会山形県予選会 兼 第 49 回東北総合体育大会山形県予選会 バドミントン競技 監督・代表者会議資料

## ＜競技上の注意＞

1. 本大会は（公財）日本バドミントン協会競技規則、同運営規程並びに公認審判員規程により行います。
2. 進行状況に応じて試合開始時刻及びコートを変更する場合があります。
3. 試合が連続する場合のインターバルは10分間とします。
4. 試合の得点は、トーナメントの場合は、準々決勝から21点3ゲームマッチ、その他の試合は、15点3ゲームマッチとします。リーグ戦の場合は、21点3ゲームマッチとします。
5. シャトルは、1種検定合格球とし、持ち寄りとします。ただし、各種別の準決勝・決勝は主催者で準備します。
6. ウェアは審査合格品とし、背面に、少年は学校名、それ以外については地区名を表示してください。背面布をウェアに取り付ける場合は4点をしっかり止めてください。
7. コート及び競技区域内において、選手、監督及びコーチ等のスマートフォン等の電子通信機器の使用を禁止します。使用した場合は、退場の対象となります。
8. コートサイドには、カゴやドリンクケースを設置しません。給水のためのボトル、タオル、着替え用ウェア、氷のう等をすべてラケットバック等に入れ、主審側のフロアーに置いてください。チェンジエングの際はそのまま持って移動してください。
9. コーチングシートは、1席のみとします。コーチングシートに入る際、競技規則に則り、マッチにふさわしい服装としてください。ユニフォーム、襟付きシャツ、ポロシャツ、ブラウス、長ズボン（七分丈、短パンは不可）またはスカートとしてください。また、スリッパ、サンダルは禁止とします。使用后、椅子の座面、背もたれ等の消毒をお願いします。なお、コーチングシートに座ることができるのは、国体県予選については、当該監督又はコーチのエントリーした者のみとします。
10. 空きコートでの練習は禁止します。
11. 選手はコールされたら速やかにコートに入ってください。コールされてから5分経過しても入らない場合は、失格を宣する場合もあります。
12. 試合前後の握手は行わないでください。
13. 次の行為は慎んでください。
  - (1) 特にダブルスのゲーム中のタッチなど、互いの身体が接触するような行為
  - (2) プレー中に汗をぬぐって、そのままフロアーに飛ばすような行為
14. マッチ中の怪我や病気による中断は、原則としてレフェリーが判断し、相手選手への中断時間を主審に告げます。ただし、鼻血等の出血・嘔吐をした場合は、直ちに中断し、レフェリーの判断により医務役員が対応します。なお、当該選手（又は監督）からの棄権申告については、主審が受理します。
15. 成年男子及び成年女子については、東北選手権の代表決定戦を行う場合があります。

## ＜審判上の注意＞

1. 各試合のラインジャッジは、原則として当該選手の所属校又は所属地区より1名の協力をお願いします。ただし、協力できるラインジャッジがない場合は、本部まで申し出てください。
2. 原則として、敗者審判制とします。原則として、当該コートの次の試合について、複は、主審・得点係、単は、主審をお願いします。オーバールールは公認審判員が主審の際に適用します。トーナメント戦の準決勝より、公認審判員が主審を行います。
3. 主審は、得点毎のコールは行わず、必要最低限のコールのみとします。
4. ラインジャッジはアウトのコールを行わず、ジェスチャーのみとします。ラインジャッジ、得点係は、毎試合後、椅子の座面、背もたれ、得点版等の消毒を各自をお願いします。加えて、各試合終了後、当該コートのモップ掛けをお願いします。
5. サービスジャッジは配置しません。なお、主審の目安となるよう、ポールの床面から115cmのところに目印を貼り付けます。

## <新型コロナウイルス感染症の感染防止に係る留意事項>

1. 本予選会における感染防止対策は、「国民体育大会山形県予選会兼東北総合体育大会山形県予選会における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」（令和4年6月1日付け公益財団法人山形県スポーツ協会）、加えて、「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン（3章バドミントン競技大会・イベント実施にあたって）」（令和2年6月12日付公益財団法人日本バドミントン協会）に基づき実施します。選手、監督、コーチ、大会役員、報道関係者等（以下、大会関係者）は、事前に確認願います。
2. 大会関係者の体調の確認等については、次のとおりとします。

- (1) 大会前の健康状態の確認について

大会参加7日前から大会期間中、健康管理を徹底するとともに体温及び健康状態（下記①～⑧）を毎日確認し、「健康チェックシート」に記入し、下記(2)により提出してください。

<健康状態の確認内容>

- |   |                  |
|---|------------------|
| ① 体温（37.0以上の発熱の有無）  | ② 咳、喉の痛みなどの風邪の症状 |
| ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）   | ④ 体が重く感じる、疲れやすい等 |
| ⑤ 味覚や嗅覚の異常  |                  |
| ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触   |                  |
| ⑦ 同居家族や身近な知人で感染が疑われる方   |                  |
| ⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触 |                  |

- (2) 大会関係者の「健康チェックシート」の提出について

県バドミントン協会HPから、それぞれ必要な「健康チェックシート（様式1・2・3・4）」をダウンロードし、各様式に必要な事項を記載の上、下記により提出してください。

- ① 中学生、高校生（選手、補助役員等）

参加初日 : 「健康チェックシート」(様式1) 本人 → 所属校顧問等  
「健康チェックシート」(様式3) 顧問等(所属校全員分記入) → 受付で提出  
参加二日目以降 : 「健康チェックシート」(様式2) 本人 → 所属校顧問  
「健康チェックシート」(様式3) 顧問等(所属校全員分記入) → 受付で提出  
※顧問(監督、コーチ又は引率責任者等の各校代表者。所属校の男女別でも可)

- ② 一般（選手、大会役員、審判員等）

参加初日 : 「健康チェックシート」(様式1) 本人 → 受付で提出  
「健康チェックシート」(様式4) 本人が、受付時に備付の用紙に記入する。  
参加二日目以降 : 「健康チェックシート」(様式2) 本人 → 受付で提出  
「健康チェックシート」(様式4) 本人が、受付時に備付の用紙に記入する。

3. 大会関係者が感染疑いの症状等がある場合の大会参加の可否判断基準については、下記のとおりとします。

- (1) 健康観察期間及び大会期間中に風邪の症状（発熱、のどの痛み、咳、たん、鼻水、だるさ、呼吸苦、嗅覚・味覚異常）がある場合、原則出場を見合わせるが、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが低いことを示す医師や保健所の指示（許可）がある者、または、PCR検査等により陰性判定を受けた者は大会参加可能です。

- (2) 感染が確認された者と発症3日前（発症日から起算）以降に接触がない者は、大会への参加は可能です。

4. 開場・受付及び競技開始の時刻を下記のとおりに変更します。

8日（金）少年の部	開場・受付 9：00～、競技開始 10：00～
9日（土）全種目	開場・受付 8：00～、競技開始 9：00～
10日（日）全種目	開場・受付 8：00～、競技開始 9：00～

5. 受付は、3階の観客席入口付近で行います。（図3参照）

6. 受付の際、当日参加する大会関係者は、「健康チェックシート」に必要な事項を記入の上、受付時に提出してください。（上記2(2)に詳細を記載）検温、消毒の後、IDを配布します。（高校生は、事前にIDを各校で準備願います。）

7. 8日(金)に予定していた監督会議は行いません。大会関係者は、「監督・代表者会議資料」(本資料)の記載内容の確認と、大会当日の徹底をお願いします。なお、事前の棄権又は監督・コーチに変更のある場合は、競技開始前に本部まで申し出てください。
8. 全日程の競技開始前(開場から競技開始前)に予定していた練習は行いません。各日の初回戦前に3分間の練習を行ってください。複は、パートナー同士、単は対戦相手とします。練習のシャトルは、持ち寄りとします。
9. 本大会は無観客とします。大会関係者のみ入場することができます。大会2日目以降については原則として当日の試合出場者、監督、コーチ等のみ会場への入場を認めます。ただし、前日までに敗退し試合がない選手も観客席への入場は認めます。
10. アリーナへの入退場は、図1に示す入口、出口からお願いします。(図1参照)トイレは、1、2階の使用が可能です。(図1、図2)更衣室は使用できません。
11. 観客席の割当てについては、図4のとおりとします。指定された場所で、隣の人と1m程度の間隔をとりマスク着用をお願いします。また、大きな声での会話や声を出しての応援は控えてください。
12. 競技中以外は、マスク着用(不織布マスク)をお願いします。また、手洗い、アルコール等による手指消毒の徹底、他の大会関係者等との距離の確保(できるだけ2m以上を目安、最低1m以上)するようお願いします。
13. 機械換気及び一部のドア、窓の解放による常時換気を行います。また、レフェリーの判断により、一定の時間、全てのドア、窓を開放する全館換気を行う場合もあります。
14. ゴミは、すべて持ち帰ってください。
15. 飲食の際は、周囲の人となるべく距離をとり、対面を避け、会話はしないでください。特に、昼食等の食事の際は、食前、食後の消毒、黙食を徹底し、できる限り屋外で食べるなど配慮願います。

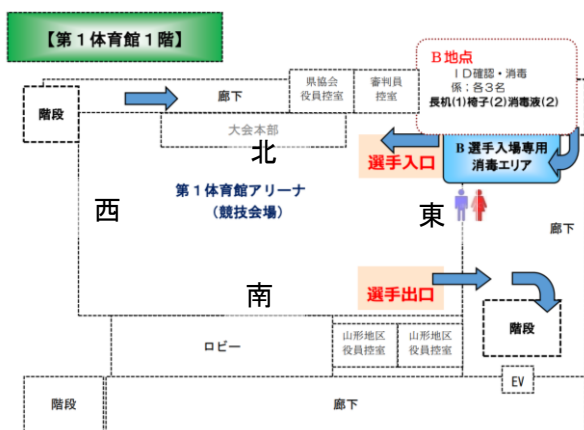


図1

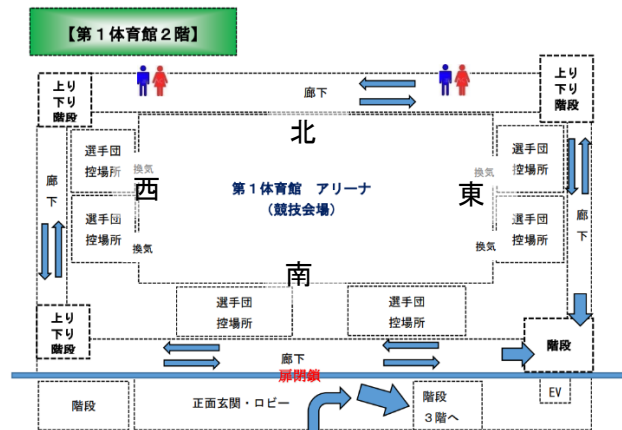


図2

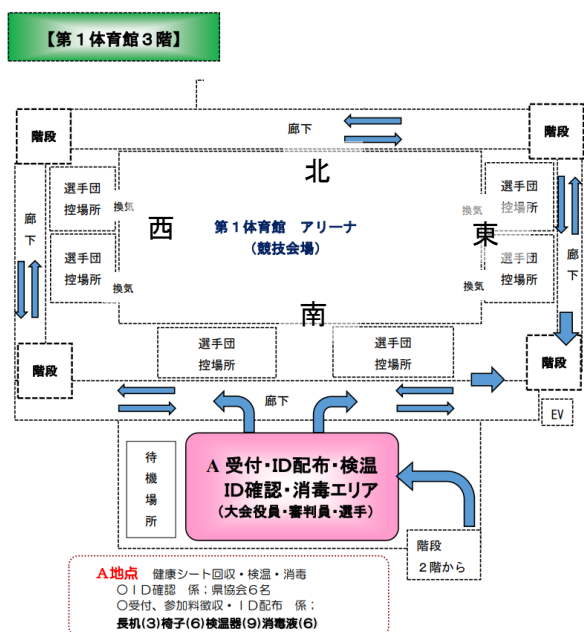


図3

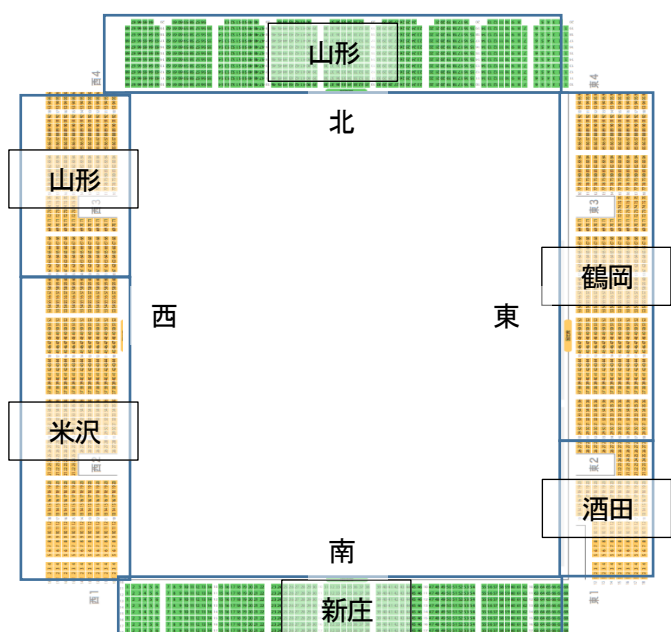


図4